

【工事業者様用】

- このたびは、東芝パッケージエアコン用ワイヤレスリモコンキットをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
- 取り付けの前に、この説明書をよくお読みになり正しい取り付けを行ってください。
- 取り工事完了後、試運転を行い異常がないことを確認するとともに、お客様に取扱説明書によって使用方法、お手入れの仕方を説明してください。
- また、この取扱説明書は取扱説明書とともにお客様で保管いただくように依頼してください。

TOSHIBA

東芝パッケージエアコン (天井カセット形2方向吹出しタイプ)
ワイヤレスリモコンキット

取付説明書

形名 RBC-AX23UW (W)

安全上のご注意については、ワイヤレスリモコンキットの取扱説明書、天井カセット形2方向吹出しタイプ(以下室内ユニット)の据付説明書、取扱説明書、あるいは天井パネルに付属の取付説明書をご覧ください。

付 属 部 品 (次の部品が入っています)

番号	付 属 部 品	個数	番号	付 属 部 品	個数	番号	付 属 部 品	個数
①	受信部 (リード線付)	1	③	リモコンホルダ	1	⑤	ワイヤレスリモコンキット取扱説明書	1
②	リモコン	1	④	乾電池 (単4形アルカリ)	2	⑥	トラスタッピングねじ $\phi 4 \times 16$	2
			⑦	取付説明書 (本紙)	1			

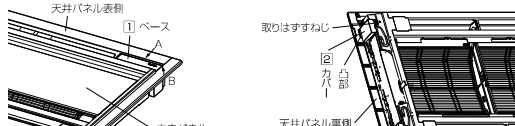
取り付け前の受信部の設定

受信部取り付け前に各項目をごらんになり、設定を実施してください。

- ワイヤードリモコンと同時設置する場合 → ワイヤードリモコンと同時設置する場合の設定
- 据え付ける天井高さが2.7mを超える場合・別売フィルタを取り付ける場合 → 高天井・別売フィルタ設定
- 同じ室内に複数の受信部を設置する場合 → リモコンアドレス設定

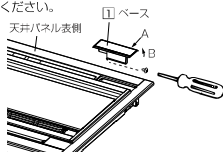
受信部の取り付けかた

1. 受信部は天井パネル(別売品)の11ベースの位置に取り付けます。天井パネル裏側の固カバのねじ1本をはずしてください。

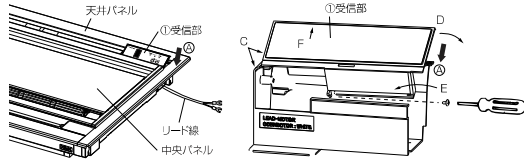


●天井パネルにキズ、打痕等つかない様に線ボール、毛布等敷いて丁寧に扱ってください。

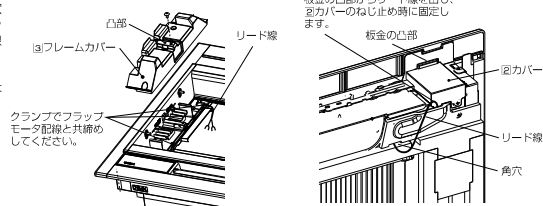
2. 固カバをはずした後ドライバーを入れ、奥にあるねじ1本をはずします。11ベースを両手でささみFの方向に少しずらし、Bの方向に回転させて、はずしてください。



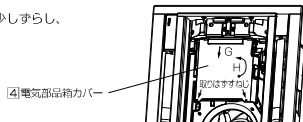
3. ワイヤレスリモコンキットの①受信部のリード線を固カバをはずした穴に通します。図のように①受信部を斜めに傾け、C部の角を突き合わせながら③の矢印の方向に入れます。次にD部を回転させながらE部を引掛けて、天井パネルと水平になったところで両手でささみFの方向に押し込んでください。11ベースを固定していたねじで①受信部を固定してください。



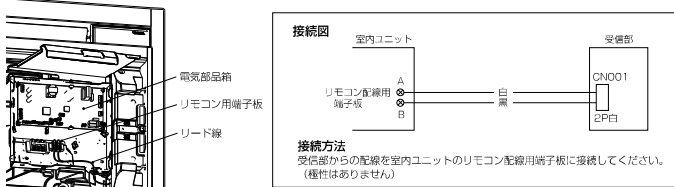
4. 天井パネルの裏面に固カバを取り付け、リード線を板金の凹部と固カバの隅より引き出した後(下図参照)に、ねじ1本でものと固定してください。(固カバは板金の凸部にはめ込んで、はずれないように組み込んでください。はめ込まないと故障の原因となります。)
5. 中央パネルを取りはずし、電気部品箱側の③フレームカバー中央のねじ1本をはずします。凸部を親指と人差し指つまんで爪をはずし、③フレームカバーを取りはずしてください。



6. 室内ユニットを据付説明書にもとづいて据え付けてください。
 - リード線はささみかみがない様に注意してください。
7. 室内ユニットに天井パネルを取付説明書にもとづいて取り付け、中央パネルと電気部品箱側のエアフィルタを取りはずしてください。
8. ④電気部品箱カバーのねじ2本をはずし、Gの方向に少しずらし、Hの方向に回転させて開いてください。



9. リモコン配線用端子板への固定
電気部品箱のリモコン用端子板 (A、B) に①受信部のリード線をしっかりと固定してください。



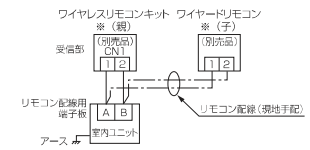
- 受信部のリード線は室内外接続線を固定しているクランプで共締めしないでください。誤動作の原因となります。
- リード線はささみかみがないように、確実に固定してください。
- ユニット電源からノイズを誘導している場合は、ノイズフィルタを取り付ける等の処理が必要です。
- 10. ④電気部品箱カバーを、ねじ2本で固定してものと状態に取り付けてください。
- 11. エアフィルタと中央パネルをものと状態に取り付けてください。
- 12. 試運転を行い設定内容が正常に運転することを確認してください。
- 試運転については室内ユニット付属の据付説明書「試運転」を参照ください。

ワイヤードリモコンと同時設置する場合の設定

- ワイヤレスリモコンキットは、ワイヤードリモコンと同時設置することにより、2リモコン制御が可能です。
- (ワイヤレスリモコン、ワイヤードリモコンを合わせて最大2台まで設置可能です)
- この2リモコン制御は、1台もしくは複数台のユニットを複数個のリモコンで操作するものです。
- (注) ①受信部と②配線は、室内ユニットの端子番号を確認の上、誤配線のないよう接続してください。(AC200Vを印記するとわかります)
- (注) ワイヤレスリモコンキットを1台の室内ユニットに複数個同時使用することはできません。(別置き受信部は併用可能です)
- (注) ワイヤレスリモコンキットとワイヤードリモコンを同時設置して使用する場合は、どちらのリモコンを子リモコンに設定してください。
- ワイヤードリモコンを子にする場合は、ワイヤードリモコン基板裏のアドレスコネクタをリモコン親・リモコン子にさしかせてください。
 - ワイヤレスリモコンを子にする場合は、①受信部のカバー取り付けねじを1個はずして、基板のディップスイッチ [S003] の3番をOFF→ONにしてください。

室内ユニット1台をリモコン2台で操作する場合

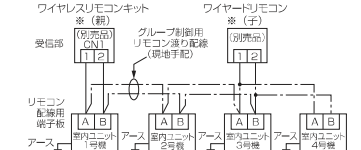
※どちらのリモコンを親/子リモコンに設定しても動作します。



※現地配線は0.5mm²~2mm²を使用します。
※総配線長は400m以内としてください。

複数台グループ制御を、リモコン2台で操作する場合

※親/子リモコンはどの室内ユニットに取り付けても動作します。



※現地配線は0.5mm²~2mm²を使用します。
※グループ渡り配線の総配線長は200m以内としてください。

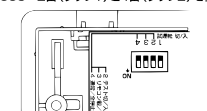
高天井・別売フィルタ設定

- 据え付ける天井高さが標準 (出荷時) を超える場合、または別売フィルタを取り付ける場合にはDCファンタップアップが必要です。DCファンタップアップは①受信部の基板ディップスイッチ [S003] の2番 (タップ1) と4番 (タップ2) にて設定します。

別売フィルタ設定

	[S003] 2番 (タップ1)	[S003] 4番 (タップ2)	別売フィルタ
標準 (出荷時)	OFF	OFF	標準フィルタ
タイプ1	OFF	ON	超ロングライフフィルタ
タイプ3	ON	OFF	高性能フィルタ
タイプ6	ON	ON	デトラントフィルタ

S003 2番 (タップ1) と4番 (タップ2) を使用



高天井設定 (①受信部の基板ディップスイッチの切り換え)

	[S003] 2番 (タップ1)	[S003] 4番 (タップ2)	据付可能天井高さ
標準 (出荷時)	OFF	OFF	40形~80形 112形~180形
タイプ1	OFF	OFF	2.7m 2.7m
タイプ3	OFF	OFF	3.2m 3.0m
タイプ6	ON	ON	3.8m 3.5m

(注) 一度設定しますと、タイプ1、タイプ3、タイプ6の設定は自由に変更できますが、標準 (出荷時) 設定に戻すにはディップスイッチ [S003] の2番 (タップ1) と4番 (タップ2) をOFFにして別売ワイヤードリモコンによる書き換えが必要となります。(別売ワイヤードリモコンによる書き換えについては室内ユニットに付属の据付説明書をご覧ください。)

ディップスイッチ [S003] の1番 (試運転) はONにしないでください。(試運転はリモコンから実施します。)(試運転については室内ユニットに付属の据付説明書を参照してください。)

リモコンアドレス設定

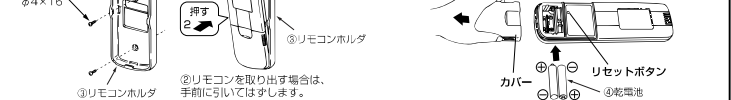
- 同じ室内に複数の①受信部が設置されているときは、混信を防ぐためにアドレスを設定することができます。
- 電池を交換してリセットボタンを押したときは、②リモコンのアドレスが「ALL」になりますので、①受信部のアドレススイッチの設定に関わらず受信可能です。
- ②リモコンのアドレス変更方法はワイヤレスリモコンキット取扱説明書をごらんください。
- ①受信部のアドレス変更は、受信部の基板カバーのねじをはずして行ってください。終了後、もとどおりに配線を引きまわしながらねじで固定してください。

※①受信部の室内ユニットから取りはずすときは、「受信部の取り付けかた」を参考に、パネルに傷をつけないようにご注意ください。

リモコンのアドレス表示	アドレス	受信部のアドレススイッチはどこで
ALL	ALL	スイッチの位置
1	1	スイッチの位置
2	2	スイッチの位置
...
6	6	スイッチの位置

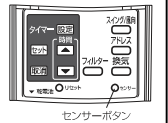
リモコンの取り扱いかた

- リモコンを壁などに取り付けご使用になる場合
取り付ける位置で「運転/停止」ボタンを押し、正常に受信されることをご確認ください。
取り付けねじはトラスタッピング $\phi 4 \times 16$
- 電池の交換方法
1. カバーの両端を持ち、下にずらしてはします。
2. ④単4形アルカリ乾電池を2本入れます。⊕⊖極を表示に従って正しく入れます。
3. リセットボタンを先の細いもので押してからカバーを取り付けます。



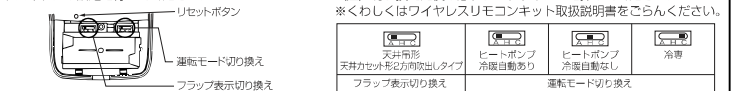
室温センサーの設定について

- 室温センサーは、室内ユニットと②リモコンに内蔵されています。室温センサーはどちらか一方で動作します。
- 室温センサーは出荷時には室内ユニット側に設定されていますが、②リモコン側へ切り換えるには、リモコンカバー内のセンサーボタン (右図) を押し、液晶表示画面から「本体センサー」が消えたことを確認してください。
- (注) センサー切り換えが、②リモコン側に設定されていると、②リモコンからの室温データが10分間室内ユニットに伝わらない場合は、自動的に室内ユニット側のセンサーに切り換わってしまいます。②リモコンはできるだけ室内ユニットに向けて、取り付けてください。



スライドスイッチの合わせかた

- ワイヤレスリモコンキットを使用する室内ユニットの機種により、②リモコンの乾電池ボックス内にあるスライドスイッチの設定を行ってください。
- (注) 出荷時のスライドスイッチは「A」および「S」に設定されています。
- (注) 切り換えた後は必ずリセットボタンを押してください。
- ※あくしくはワイヤレスリモコンキット取扱説明書をごらんください。



自己診断機能と処置方法

ランプ表示	原因	処置方法	原因	処置方法
運転 タイマー 準備中 ● ●	電源が入っていない 受信部と室内ユニット間の誤配線	結線を見直して、正しく結線してください。	室外機の保護表面が 作動	室外機をチェックしてください。
運転 タイマー 準備中 ● ●	受信部と室内ユニット間の配線の接続不良		室内ユニットの保護 表面が作動	室内ユニットをチェックしてください。
運転 タイマー 準備中 ● ●	室外外接続線の誤配線または接触不良			

リモコン設置上のご注意

- ②リモコンを③リモコンホルダで壁などに固定して操作する場合は、蛍光灯を点灯させ、取り付ける位置でリモコンを操作し、エアコンが動作することを確認してから取り付けてください。
- ②リモコンで室温を感じるときは、つぎの点に注意して取り付けてください。
 - ・冷風や温風が直接当たらないところ。
 - ・直接日光が当たらないところ。
 - ・その他熱影響のないところ。

お客様への説明

- ワイヤレスリモコンキット「取扱説明書」「取付説明書」は工事完了後、試運転を行い異常がないことを確認してから、お客様にお渡しください。
- ワイヤレスリモコンキット「取扱説明書」によってお客様にご使用方法、お手入れのしかたを説明してください。